



家族と考える ワークライフバランス ～研究職の魅力～

【日時】

2024年9月20日（金） 錯体化学会 第74回討論会3日目 11:40～12:50

＊重要＊参加者にはお弁当（無料）が出ます！

当日の飛び込み参加も歓迎します（お弁当は事前登録者のみ）

【開催形式】

ハイブリッド（対面：岐阜大学、オンライン：Zoom）

【参加費】

無料 ※錯体化学会第74回討論会の参加登録費は別途必要

【参加申し込み】

Google form (<https://forms.gle/hXWnjBknYFiitigB7>)



みなさんは研究者のワークライフバランスに対してどのようなイメージをお持ちですか？博士課程に進学して研究職を志望する学生数は減少傾向です。研究職に強く魅力を感じられない原因の一つとして、アカデミアにおけるワークライフバランスに対するイメージが付きにくいことがあげられるかと思えます。ワークライフバランスは、研究環境・職種や家族構成、世代などによって様々です。本セミナーでは、研究職におけるワークライフバランス、キャリアパス、生活の工夫について、様々なバックグラウンドを持つ先生方やそのご家族を招き具体的な事例や経験を紹介してもらいます。若い世代を中心に「ワークライフバランスも含めた研究職の魅力や楽しむためのコツ」を知るきっかけとなればと考えております。ランチを取りながらのパネルディスカッション形式となりますので、気楽にご参加ください！

パネリスト

大曲仁美（産総研）

仲谷学（城西大学）

竹岡裕子（上智大学）

竹岡敬和（名古屋大学）

近藤美欧（東京工業大学）

村田慧（東京大学）

松田亮太郎（名古屋大学）

コーディネータ

石井あゆみ（早稲田大学）

大久保将史（早稲田大学）

主催
錯体化学会 ダイバーシティ推進委員会

問い合わせ先

石井あゆみ (ayumi.i@waseda.jp)、大久保将史 (m-okubo@waseda.jp)